

2024年4月入学予定者対象

博士学生支援事業(仮称)

学生募集要項

大阪公立大学
博士人材育成支援室

2023年6月

1. 事業の目的

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）は、博士後期課程・博士課程の学生に対する経済的支援と研究支援・キャリアパス形成支援等を目的として、2021年度より「大学フェロシップ創設事業」および「次世代研究者挑戦的研究事業」の博士後期課程・博士課程の学生支援事業を行ってきました。2024年度より両事業を一本化した新事業として学生支援事業を継承することが謳われています。

本学では、上記の両事業の主旨を継承し、これまでと同様の支援プログラムを提供する予定です。

なお、現時点で新事業の支援内容が公表されていないため、今回の公募は「大学フェロシップ創設事業」および「次世代研究者挑戦的研究事業」と同等の支援を前提としています。新事業が正式に確定した段階で、支援内容が変更される可能性があります。

2. 出願資格

2024年4月入学予定者として、大阪公立大学大学院博士後期課程（3年制）もしくは博士課程（4年制）の研究科に出願中または出願予定である者

3. 支援内容

本事業に採用された学生に対しては、以下の支援を行います。

- 1) 奨励費（生活費相当額）：年間200万円（予定）
- 2) 研究支援・キャリア形成支援：未定
* 研究費および留学、学会発表、論文投稿などの費用の支援を予定。
年間20万円～90万円を想定。

4. 支援期間・支援対象者

- (1) 支援期間 2024年4月1日～標準修了年限まで
- (2) 支援対象者 本選考に合格した者であって2024年4月1日時点で「2. 出願資格」に記載の研究科に在籍し、休学していないこと。

※支援期間中に休学する場合は、その事由により支援打ち切りの可能性があります。

また、本選考に合格した者であっても支援開始時点で以下に該当する者は支援対象外となります。

- ・独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)に採択されている者
- ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生
- ・本国からの奨学金等の支援を受ける留学生
- ・社会人学生のうち、所属企業等から安定した十分な生活費相当額（240万円/年を基準とする）を受給可能な制度がある者

【注意事項】

- ・ JASSOや各種財団の奨学金等経済支援との併給について

本事業は「学生が研究に専念できる環境を整備」するものであり、JASSO の奨学金と性質が異なることから、貸与型・給付型のいずれであっても、併給は基本的に可能とします。ただし、JASSO において奨学金の併給を不可としている可能性がありますので、必ずJASSO に確認を取ってください。

各種財団の奨学金等についても、配分元で本事業との併給を認めていないケースがありますので、必ず配分元に確認ください。

5. 支援学生の責務

本事業で支援される学生には、人材育成の観点から一定の責務を課す予定です。

例)

- ・研究計画書、研究進捗報告書の作成
- ・メンターとの定期的な面談
- ・大学院共通教育科目から一定数の単位を取得
- ・ジョブ型研究インターンシップへの参画
- ・国内外留学
- ・国際学会での発表
- ・本事業が主催するイベントへの参加

上記のような責務を遂行するためには、指導教員の理解が不可欠です。出願前に、必ず、指導予定教員の了解を得てください。

6. 募集人員

40名

7. 主な日程

1) 出願期間

2023年7月14日(金)～7月24日(月) 12:00 (申請フォーム入力期限)

2023年7月14日(金)～7月24日(月) 15:00 (小論文・写真提出期限)

2) 面接日時通知

2023年7月28日(金)までに、申請フォームに記載の電子メールアドレス宛に通知

3) 面接

2023年7月31日(月)～8月18日(金) 9時～17時30分のうち指定する25分程度

4) 合格発表

2023年9月15日(金)合格者に申請フォームに記載の電子メールアドレス宛に通知

※ 電話等による合格・不合格の照会には一切応じません。

8. 出願方法

1) 出願先

2024博士学生支援事業申請フォーム<https://forms.office.com/r/XXULniBDby>
にアクセスして必要事項を入力ください。

入力(送信)期限: 出願期間最終日の12:00

併せて、(2)に記載の二つのファイルを下記送信先へ送付してください。

ファイル送信期限: 出願期間最終日の15:00

ファイル送信先 : gr-knky-2024dss@omu.ac.jp

※ファイル受領の確認メールは発信いたしません。

※2つのファイルは暗号化したうえで送信し、解凍用パスワードを別メールで送信ください。出願期間内に申請フォームの送信を完了し、2つのファイルを提出すれば出願は完了します。入力内容や提出書類に不備のある場合には事務局から連絡する場合があります。

※上記申請フォームは入力項目が多いので、予想以上に時間がかかる場合があります。出願期間を過ぎないように、時間に余裕をみて申請ください。また、入力期間中に上記フォームに複数回入力(送信)した場合には、最後に入力完了(送信)したもののみ有効として受理します。

2) ファイル

- ・(様式1)を用いて作成した小論文
ファイル名を「学籍番号_氏名.pdf」としてください。(必ず、pdf形式としてください)。
- ・肩より上が写った顔写真(jpg、bmp、png形式)
ファイル名を「学籍番号_氏名.jpg(あるいはbmp、png)」としてください。
※出願時点で、本学に所属しない場合は、学籍番号の入力は不要です。
(様式1)は <https://www.omu.ac.jp/fellowship/info/2024dss/entry-30833.html>
からダウンロード出来ます。

【注意事項】

- (1) 出願書類に不備のあるものは受理できないことがあります。
- (2) 出願時に提出された書類は返却しません。
- (3) 出願手続後は書類の変更は認めません。
- (4) 入力事項や提出書類の記載事項が事実と相違している事が明らかとなった場合には、本事業への参加資格を取り消す場合があります。
- (5) 出願にともなう個人情報、選考目的以外には使用しません。
- (6) 選考に係る検定料は無料です。

9. 選考方法

1) 試験内容

試験科目	配点	概要等
小論文	100点	(様式1)に従って作成すること。
面接	100点	オンラインで実施します。冒頭7分程度で小論文の内容をプレゼンテーション(PowerPoint等使用可)、その後13分程度の質疑応答を行います。

2) 判定方法

小論文ならびに面接の採点結果に基づき評価します。

採点はルーブリック評価表の項目内容に沿って、実施されます。

ルーブリック評価表はこちら

https://www.omu.ac.jp/fellowship/assets/jp_rubric_2024dss.pdfをご参照ください。

10. 面接日時および場所(オンライン)

- ・ 出願書類受理後、2023年7月31日（月）～8月18日（金）のいずれかの日時を指定します。
- ・ 上記期間内で、学会発表等の正当な理由により面接を受けることができない時間帯がある場合は、申請フォームの所定欄に理由を添えて面接を受けられない時間帯を明記してください。（後日、理由を証明する文書等の提出を求める場合があります）。ただしこれによって特定の時間帯以外での面接を確約するものではありません。
- ・ 面接の所要時間は最大約25分です。
- ・ 実施日時、ならびにZoomのURLは、7月28日（金）までに、申請フォームに記載の電子メールアドレス宛にお知らせします。当日16時30分までに連絡がなかった方は、必ず同日17時までに、「13. 問い合わせ先」に記載のメールアドレスまで連絡してください。

【注意事項】

- (1)自然災害等により、面接が予定通り実施できない場合、「緊急のお知らせ」をメールで配信しますので、確認してください。
- (2)面接当日の緊急連絡先は、「13. 問い合わせ先」と同じです。

11. 注意事項

本事業の選考の可否は、大学院入試とは関係ありません。入学前に本事業に採用されても、大学院入試は免除されません。また、本事業では、入学料・授業料の減免・補助は行いません。（入学料・授業料の減免・補助その他の本学で実施する経済支援制度については、それぞれの制度担当にお問い合わせください。）

12. その他

2024年度入学生を対象とした本事業の募集は、今回の募集を含め、2023年度内に2回行います。次回の募集は2024年1月頃の予定です。

13. 問い合わせ先

本事業応募について質問がある場合は、下記あてに問い合わせください。
なお、事務局の情報共有に齟齬がないよう、問い合わせはメール受付のみとします。予めご了承ください。

大阪公立大学研究推進課博士人材育成支援室 メール：gr-knky-2024dss@omu.ac.jp

小論文

氏名	
所属	研究科 専攻
指導教員	
研究題目	
研究キーワード(5個程度)	

※申請段階で決まっていない場合には、予定者名あるいは想定している研究科名等を必ず記入のこと。

次ページ以降に、下記の要項に従って、小論文を書いてください。

- フォーマットは自由記述とします。
- 専門外の人に向けてわかりやすく説明してください。
- 文字数はA4用紙(45文字/行 × 40行程度)で、図・表・グラフを含み3ページ以内とします(本ページを含めると4ページ以内)。英語の場合は、最大3000ワードとします。本文内に業績などを記載する場合は、氏名は記載せず、「申請者」と記してください。
- 以下の内容を含めて記載ください。

- 1) 自身の研究について、研究目的、研究方法、研究内容、研究の特色・独創性(先行研究等との比較、研究完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等)を簡潔、かつ、わかりやすく記述してください。そのうえで、学位を取得するまでに、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記述してください。令和6年度(2024年度)日本学術振興会特別研究員に応募した者は、補足資料としてその申請書を本小論文とは別に添付しても良いものとします。
- 2) 自身の研究が、(1)社会課題の解決、(2)先導的研究領域の創生のいずれか、もしくは両方とどのように結びつくと考えているのか、具体的に記述してください。
- 3) 自身の研究分野以外のどのような分野に関心があるか、またそれを自身の研究にどのように取り入れようとしているかを記述してください。
- 4) 本事業において、自身がどのようなトランスファラブルスキル(※)を身に付けようと考えているか、また、その理由と方法について記述してください。

(※本事業におけるトランスファラブルスキル：イノベーション人材に必要とされる、独創性や自由な発想、チャレンジ精神、研究ニーズ発掘力、研究マネジメント能力、データ分析力、プレゼンテーション力および人を惹きつけるリーダーシップ等の広く転用・応用可能なスキル)

- 5) 博士課程修了後の自身のキャリアパスに関する考えと、社会でどのように活躍・貢献したいかについて記述してください。